

10 月 14 日 : VN 指数は 2 日続伸

投資家のセンチメントが好転したことに下支えされ、ベトナム市場は昨日続伸し、VN 指数は 1.73 ポイント上昇して引けた。

市場は息を吹き返し 176 銘柄が上昇したのに対し、137 銘柄が下落した。VN 指数は 0.17% 上昇し 993.57 ポイントで引けた。

ホーチミン市場の出来高は 1 億 9,880 万株、売買代金は 4.3 兆ドンで、前日からそれぞれ出来高は 15.05%、売買代金は 10.8% 増加した。ブロックトレードで 2,200 万株、8 億 30 百万ドンの売買があった。

同市場では不動産の FLC グループ (ROS) が活発に取引され、値幅の上限を付けて 293 万株が売買された。

FLC は、グループの子会社であるバンブー航空が、来年第 1 四半期にホーチミンかハノイに株式を上場する計画であるとのニュースに反応し、急騰した。

公募価格は 50,000~60,000 ドンが予想される。

同航空の副社長であるグエン・カック・ハイ氏はブルームバーグに対し、2020 年第 1 四半期の IPO で、時価総額が 10 億ドルに達すると予想していると述べた。

FLC のニュースを受けて、関連会社の農業の HAI が 6.96% 高となった。

銀行株では、VCB が 0.4% 下落し 85,000 ドンを付けたのを除き、CTG(2.6%)、HDB(1.4%)、TCB(1.3%)、EIB(1.2%)などが上昇した。とりわけ、MBB は 3.1% 上昇し 23,450 ドンを付け、商いも 1,180 万株と活況だった。

ホーチミン市場では大型株が弱含み、VN 指数の 1,000 ポイント突破の足かせとなった。小売の VRE は 2%、不動産の VHM が 0.6%、消費財の MSN が 0.5% それぞれ下落した。

外国人投資家は NVL、VIC などを中心にホーチミン市場で 250 億株を買い越した。

ハノイ市場では、HNX 指数が 5 日続伸し 0.74% 高の 106.05 ポイントで引けた。

同市場の出来高は 2,797 万株、売買代金は 3,994 億ドンで、出来高、売買代金は前場にそれぞれ 55.8%、73.1%増加した。

ACB、SHB などの銀行株が活発に売買された。ACB は 2.1%上昇して引け、370 万株が売買され、SHB は 620 万株が売買された。

FLC の関連会社で食品サービスの KLF、証券の ART の出来高がそれぞれ 217 万株、188 万株となるなど活況を呈した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。